

沼津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	工業英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	2022-171			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	配布プリント						
担当教員	野毛 悟						
到達目標							
1. 科学・技術に関する基本的な英語文章を読んで理解することができる。 2. 簡単な英文の技術報告書, 取扱説明書, 指示書, 注意事項を解説できる。 3. 自分の研究についての概要を, 英語で書くことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
科学・技術に関する基本的な英語文章を読んで理解することができる。	科学・技術に関する基本的な英語文章を読んで理解することができる。		科学・技術に関する基本的な英語文章を読んで概要を理解することができる。		科学・技術に関する基本的な英語文章を読んで理解することができない。		
簡単な英文の技術報告書, 取扱説明書, 指示書, 注意事項を解説できる。	英文の技術報告書, 取扱説明書, 指示書, 注意事項を解説できる。		簡単な英文の技術報告書, 取扱説明書, 指示書, 注意事項を解説できる。		簡単な英文の技術報告書, 取扱説明書, 指示書, 注意事項を解説できない。		
自分の研究についての概要を, 英語で書くことができる。	自分の研究についての概要を, 英語で簡潔に書くことができる。		自分の研究についての概要を, 英語で書くことができる。		自分の研究についての概要を, 英語で書くことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
【本校学習・教育目標 (本科のみ)】 4							
教育方法等							
概要	グローバル化に対応したコミュニケーション手段として, 工業英語の正しい理解と活用が産業界, 学会で必須であることを理解し, 技術に関する英語構文分析能力, 英作文能力および英単語能力の向上を目的とする。						
授業の進め方・方法	電気電子分野に関する論文のアブストラクトや英文テキストの抜粋などを読み, 専門用語 (technical term)の習得に務める。 マニュアル等に表記されるショートフレーズを例に取り, 英文解釈と英文記述をおこなう。 科学技術論文 (電気電子系のテーマについて記述されている論文や解説) を例に取り, 第1文 (キーセンテンス) の読み取り, パラグラフ構成, 定型句や構文を習得する。 評価の一部として英作文のレポート課題を課すことがある。						
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	授業概要, 英作文 1		英論文の書き方の概要を説明できる		
		2週	技術報告書の解説 1		電力, エネルギー分野の論文を解説できる		
		3週	技術報告書の解説 2		電力, エネルギー分野の論文を解説できる		
		4週	技術報告書の解説 3		電子デバイス分野の論文を解説できる		
		5週	技術報告書の解説 4		電子デバイス分野の論文を解説できる		
		6週	技術報告書の解説 5		情報通信分野の論文を解説できる		
		7週	技術報告書の解説 6		情報通信分野の論文を解説できる		
	2ndQ	8週	演習		電気に関連する分野の論文を解説できる		
		9週	演習		電気に関連する分野の論文を解説できる		
		10週	英作文 2		3つのCについて説明できる		
		11週	英作文 3		前置詞の使い方を説明できる		
		12週	英作文 4		前置詞と冠詞の使い方を説明できる		
		13週	英作文 5		冠詞の使い方を説明できる		
		14週	演習		自分の研究分野のAbstractを作成できる		
		15週	演習		簡単な技術文書の作成ができる		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	30	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0